

エコアクション21

環境活動レポート



2024年度

レポート対象期間 令和 5年12月 1日～令和 6年11月30日

作成日 令和 7年 2月 3日

株式会社 勝間田工業

目 次

1.	組織の概要	…	1
2.	環境経営方針	…	2
3.	実施体制	…	3
4.	環境経営目標	…	4
5.	環境経営活動計画・実施評価、次年度計画実施予定	…	5
6.	環境経営目標の実績	…	6
7.	環境関連法規制等遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟などの有無	…	7
8.	緊急時の対応と対策 緊急時の体制及び対応	…	8～9
9.	代表による全体の評価と見直し	…	10

1. 組 織 概 要

- 1 事業所名 株式会社 勝間田工業
代表者氏名 代表取締役 勝間田 裕子
- 2 事業所所在地 〒412-0008
静岡県御殿場市印野839-2
電 話 0550-89-6883
FAX 0550-89-2187
Eメール katsukou@crux.ocn.ne.jp

第一資材置場住所 〒412-0008
静岡県御殿場市印野字丸尾1388-10

第二資材置場住所 〒412-0008
静岡県御殿場市印野1407
- 3 環境管理責任者及び担当者 環境管理責任者 渡邊 広也
事務局 渡邊 美由紀
部門責任者 勝間田 健人
- 4 建設業許可 特定建設業 静岡県知事許可（特一02）第20944号
土木、とび・土工、石、鋼構造物、ほ装、しゅんせつ
塗装、水道施設 解体業
一般建設業 静岡県知事許可（般一02）第20944号
建築、大工、管、鉄筋、造園 工事業
御殿場市 指定第47号 下水道排水設備指定工事店
産業廃棄物収集運搬業許可 第02201168812号
(自社運搬のみ)
- 5 事業内容 土木工事業・建築工事業・造園工事業
水道施設工事業・管工事業・解体業
- 6 事業規模 売上高（41期） 300百万円
資本金 20,000千円
設 立 昭和54年 4月
従業員数 11名
事業所総床面積 523㎡
- 7 事業年度 12月 1日～翌年11月30日
- 8 エコアクション21
認証・登録範囲 全組織・全活動

活 動： 土木工事業・建築工事業・造園工事業
水道施設工事業・管工事業・解体業

対象範囲 本社・第一資材置場・第二資材置場

2. 環 境 経 営 方 針

環 境 理 念

土木工事を通して社員一人一人が、深刻化する地球環境問題を認識し、
環境負荷の軽減を目指し、自然の維持、調和など地球環境の保全に努めます。

活 動 方 針

当社は環境理念に基づいた環境経営システムを構築し、環境負荷を軽減すると
ともに、環境に配慮した活動を継続的に取り組みます。

- ・ 環境関連法令及び条例を遵守すると共に地域の要請には速やかに
対応し、協力する。
- ・ 電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素の削減
- ・ 一般廃棄物、産業廃棄物の適正な処理、排出削減、再資源化
- ・ 事務用品・建設資材等のグリーン購入
- ・ 水使用量の節水
- ・ 環境に配慮した安心安全な工事

平成 23 年 10月 1日

株式会社 勝間田工業

代表取締役 勝間田 裕子

3. 実施体制



担 当	役割・責任・権限
代 表 者 (代表取締役社長)	・エコアクション21に関する代表責任者 ・エコアクション21実施における人材、設備、費用を用意する。 ・環境管理責任者の任命を行う。 ・環境方針の制定、改訂および全社員への周知 ・全体の評価と見直しをする。 ・環境マネジメントシステムの承認 ・経営における課題とチャンスの明確化
環 境 管 理 責 任 者 (渡 邊 広 也)	・代表者への報告 ・環境マネジメントシステム全体の構築、運用、維持に関する実務上の権限を有す ・環境マネジメントシステムの構築、運用管理 ・環境事務局の文書作成案にたいするチェック及び改訂の指示
EA21事務局 (渡 邊 美 由 紀)	・エコアクション21実施における文書作成 ・環境目標及び環境活動計画案の作成 ・環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況のチェック ・取組みに必要な場合の手順書案 ・事故及び緊急事態の想定結果及びその対応策の策定 ・環境負荷の自己チェック、取組みの自己チェックの実施 ・環境レポートの作成
部 門 責 任 者 (勝 間 田 健 人)	・各部門における環境マネジメントの実施 ・各記録の実施 ・問題点のチェック及び予防処置の実施 ・緊急事態の試行及び訓練の実施
全 社 員	・環境方針の確認 ・各個人における環境マネジメントシステムの実施

4. 環 境 経 営 目 標

◎ 環境経営目標（中、長期目標）

通 年（12月 1日～11月30日）

※係数0.485 k g - C O₂

項 目	単 位	2023年 基準年	2025年	2026年	2027年
二酸化炭素排出量	Kg - C O ₂	43,681	-1%	-2%	-3%
購入電力	k W h	12,343	-1%	-2%	-3%
ガソリン使用量	ℓ	7,984	-1%	-2%	-3%
灯 油	ℓ	709	-1%	-2%	-3%
建設現場軽油	ℓ	6,834	-1%	-2%	-3%
総排水量	m ³	現状維持	現 状 維 持		
一般廃棄物排出量	k g				
建設混合廃棄物排出量	k g	2,600	2,000 k g 以 内		
環境配慮等創意工夫の施工法の実施	件	15以上	20以上		

※2023年度を基準年度とした比を示す。

※現状維持の項目は変動が少ないため実績把握のみとする。

◎ 環境経営目標

項 目	単 位	2023年 基準年	2024年目標値	
二酸化炭素排出量	Kg - C O ₂	43,681	-0.5%	43,462
購入電力	k W h	12,343	-0.5%	12,281
ガソリン使用量	ℓ	7,984	-0.5%	7,944
灯 油	ℓ	709	-0.5%	705
建設現場軽油	ℓ	6,834	-0.5%	6,799
総排水量	m ³	現状維持	現状維持	
一般廃棄物排出量	t			
建設混合廃棄物排出量	k g	2,600	2,000 k g 以 内	
環境配慮等創意工夫の施工法の実施	件	8	12以上	

※2023年度を基準年度とした比を示す。

※現状維持の項目は変動が少ないため実績把握のみとする。

5. 環境経営計画・実施評価、次年度計画実施予定

項目	取組内容	責任者	2024年度 運用実施期間											評価	取組実施	2025年度計画実施予定												
			1 2月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月			11 月	1 2月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
二酸化炭素の排出量の削減	◎ 電気量が多くなる古い製品の買い替え検討	事務所 担当者	<											>	×	今年度はいれ替えができませんでした	<											>
	◎ 不要な照明の消灯の徹底		<												>	○	ステッカーなどを貼り実施	<										>
	◎ O A機器の待機電力の削減		<												>	○	今年度より新機種へ入れ替え	<										>
	◎ エアコン温度管理の徹底 夏27℃ 冬24℃		<												>	○	節電ステッカーを貼り実施	<										>
	◎ グリーンカーテン設置					<									>	○	玄関前にきゅうりを日よけに設置 直射日光を防ぎ室温上昇の防止				<						>	
	◎ 重機等不必要なアイドリングの禁止	現 場 担当者	<											>	○	ステッカーなどを貼り実施	<										>	
	◎ 自動車スロースタートの実施		<											>	○	ステッカーなどを貼り実施	<									>		
	◎ エコドライブの徹底 (別紙エコドライブ宣言)		<											>	○	朝礼等で促し実施	<									>		
	◎ ハイブリット車、エコ車への変更		<車両の状態や車検等の時随時検討>	×	今年度はいれ替えができませんでした	<車両の状態や車検等の時随時検討>																						
排水削減の	◎ 各所こまめな止水の実施	現 場 担当者	<										>	○	ステッカーなどを貼り実施	<										>		
	◎ 水道配管を定期的に点検する				○			○			○	○		○	ステッカーなどを貼り実施			○			○			○				
廃棄物の削減	◎ FAXペーパーレス、コピー用紙両面印刷	事務所 担当者	<										>	○	注意書き等を貼り実施	<										>		
	◎ ミスプリントの防止とメモ活用	<											>	○	徹底できた	<										>		
	◎ 混合廃棄物の分別管理と適正処理	現場 担当者	<										>	○	徹底できた	<										>		
	◎ 資材等リサイクルの徹底		<											>	○	徹底できた	<									>		
グリーン購入	◎ エコ商品や再生紙の優先的購入	事務所 担当者	<										>	○	徹底できた	<										>		
	◎ 建設資材のグリーン購入	現場 担当者	<										>	○	徹底できた	<										>		
環境配慮	◎ 環境配慮型の車両や、建設機械の使用	現場 担当者	<										>	○	徹底できた	<										>		
	◎ 騒音、バリケード配置等の安全確保		<										>	○	徹底できた	<									>			
	◎ 御殿場市SDGsへの参加	事務所 担当者	<										>	○	フードロス活動に参加	<										>		
その他の環境教育組	◎ 社内勉強会と反省	現場 担当者		○			○			○		○		○	積極的に参加した		○			○				○				
	◎ ICT施工の導入		<										>	○	適用工事が受注できなかった	<									>			
	◎ 事務所エアコン室外機の点検	事務所 担当者		○			○			○		○		○	3か月に1度実施		○			○				○				

6. 環境経営目標の運用結果・評価

運 用 結 果

項 目	単 位	2023年 基準年	2024年目標値	2024実績	増減率%	結 果
二酸化炭素排出量	Kg - CO ₂	43,681	43,462	40,274	-7%	○
購入電力	kWh	12,343	12,281	12,577	+2%	×
ガソリン使用量	ℓ	7,984	7,944	7,164	-9%	○
灯 油	ℓ	709	705	712	+1%	×
建設現場軽油	ℓ	6,834	6,799	6,133	-9%	○
総排水量	m ³	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	○
一般廃棄物排出量	Kg					
建設混合廃棄物排出量	Kg	2,600	2,000kg以内	572	-	○
環境配慮等創意工夫の施工法の実施	件	15以上	12以上	15以上	達成	○

※増減率は目標に対する比率

※現状維持の項目は変動が少ないため実績把握のみとする。

○環境経営目標未達成の評価

項 目	結果	環境経営目標未達成の原因・是正	
二酸化炭素排出量	○	原因	実質的には全体的に減少しているため排出量は達成
		是正	もっと完工高とのバランスが良くなるよう、現場ごとさらに削減努力をするよう心がける
購入電力	×	原因	現場事務所で行う業務時間が増えたため
		是正	残業時間等現場事務所にいる時間等を見直し節電を心がける
灯 油	×	原因	近年寒暖差があり寒い日はかなり寒くなるので夕方等ストーブを使う時間が長くなったためだと思われる
		是正	価格高騰もあるので設定温度やストーブをつけている時間に気を付ける

7.環境関連法規制等遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反訴訟などの有無

1.寒冷法規制遵守評価の結果逸脱はありませんでした。

評価者：管理責任者 評価日：令和 7 年 2 月 3日

法規・条例・規則	規 制 詳 細	確 認 事 項	遵守判定
道路法・道路交通法 道路運搬車両法	道路の保全、法定速度の遵守 法定点検・整備・積載基準の遵守	業者の義務として 点検及び確認	○
騒音・振動規制法 (土木工事)	指定地域での特定建設作業の届出	届出が必要な工事は無	-
建設リサイクル法	分別解体の実施と記録 対象建設工事の届出等の義務 収集運搬業者関係各種届出	建設副産物の再資源化 着手7日前迄に知事に 届出、収集運搬の届出	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物収集・運搬及び処分業者との委託契約	契約（書）の締結	○
	マニフェストの交付義務・記載義務及び 虚偽記載の禁止	マニフェストの適正な作成	○
	マニフェストの保管・管理（紙面）	B2票・D票・E票の5年 間の管理	○
	マニフェストの期間内返却の確認（紙面）	90日以内または180日 以内の返却確認	○
	マニフェストに関する報告書作成・提出	電子マニフェストの為報 告の必要無し	○
	投棄禁止	不法投棄を行わない	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	仮置場や車両荷台を養生 シートで覆う等	○
	保管基準の遵守	60cm×60cm以上の 看板による表示	○
静岡県産業廃棄物の適正な 処理に関する条例	委託先の実施確認と記録の保存	現地確認記録の保管	○
建築基準法、道路法、上 下水道法、河川法	工事基準の遵守、各種申請手続きの適正処理		○
フロン排出抑制法	第一種特定製品 管理者判断基準の遵守	3か月に1回簡易点検	○
建設業法	建設業の許可と更新	許可と5年前の更新	○
御殿場市一般廃棄物に関する 条例	一般廃棄物の分別排出	分別して指定日に指定場 所へ排出	○
環境基本法	一般的な自主努力	事業者の一般的責務	○
地球温暖化対策推進法	温室効果ガスの抑制措置	自治体施策への協力	○
環境型社会形成推進法	3R への努力	廃棄物等のうち、有用な 物の循環的な利用促進	○
グリーン購入法	環境物品の購入	事業者の一般的責務	—
自動車リサイクル法	取引業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	○
家電リサイクル法	指定家電の適正処分	指定業者に処分依頼	—
PCリサイクル法	OA機器の適正処分	指定業者に処分依頼	○

2.環境関連法規の違反。訴訟等関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

8.緊急時の対応と対策

○環境上の緊急対策

作成日：2024年11月 12日

作成者： 渡邊 美由紀

〈緊急時対策〉

想定される環境に於ける緊急事態について、環境への影響を最小限に食い止めること・内外への連絡を円滑に行うこと・可能な範囲で事前に想定、準備すること。また、定期的にその訓練を行う。更に、緊急事態の発生や、訓練の後、対応の評価と改善策を行う。

想定のパターン	想定される緊急事態	原因	対応策
パターン1	現場異常気象対応	大雨、出水、強風による現場災害発生	・現場パトロール ・土嚢、工具、照明、準備 ・警報がでたら作業停止し避難
パターン2	大規模地震対応	地震の注意情報・警戒宣言	・注意、警報時工事の中断 ・工事現場安全確保 ・緊急避難場所への避難

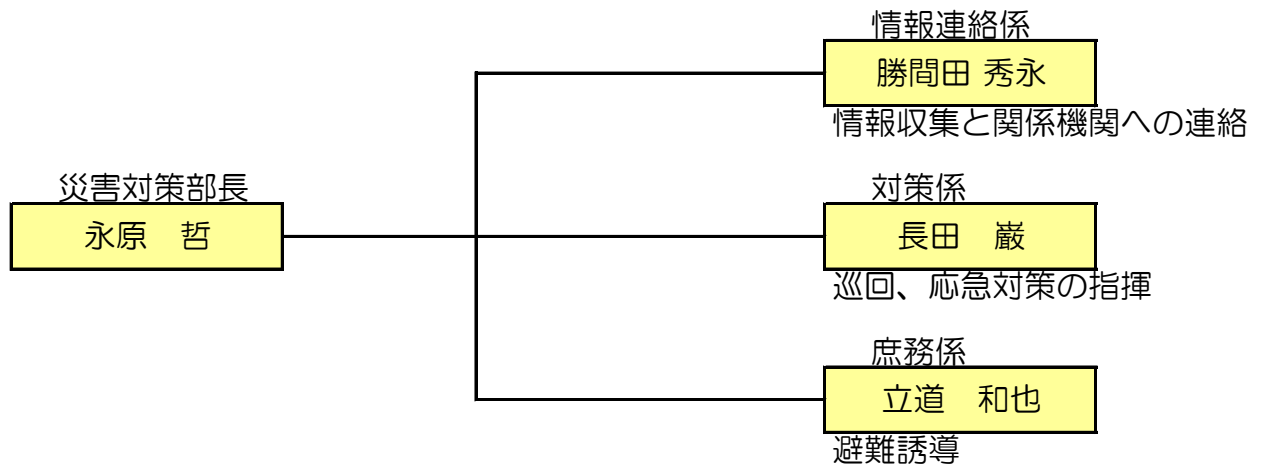
訓練記録

訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
2024.11.10	南海トラフ等大規模地震	注意報、 警報発生	・ 作業場の整理・整頓 ・ 作業の中断 ・ 避難場所への訓練
参加者		立道和也他作業員5名	
※評価と改善策			
工事施工範囲の安全確認、DVD教育、各工種による危険防止、避難訓練の実施、：特に問題なく手順通りできた。			

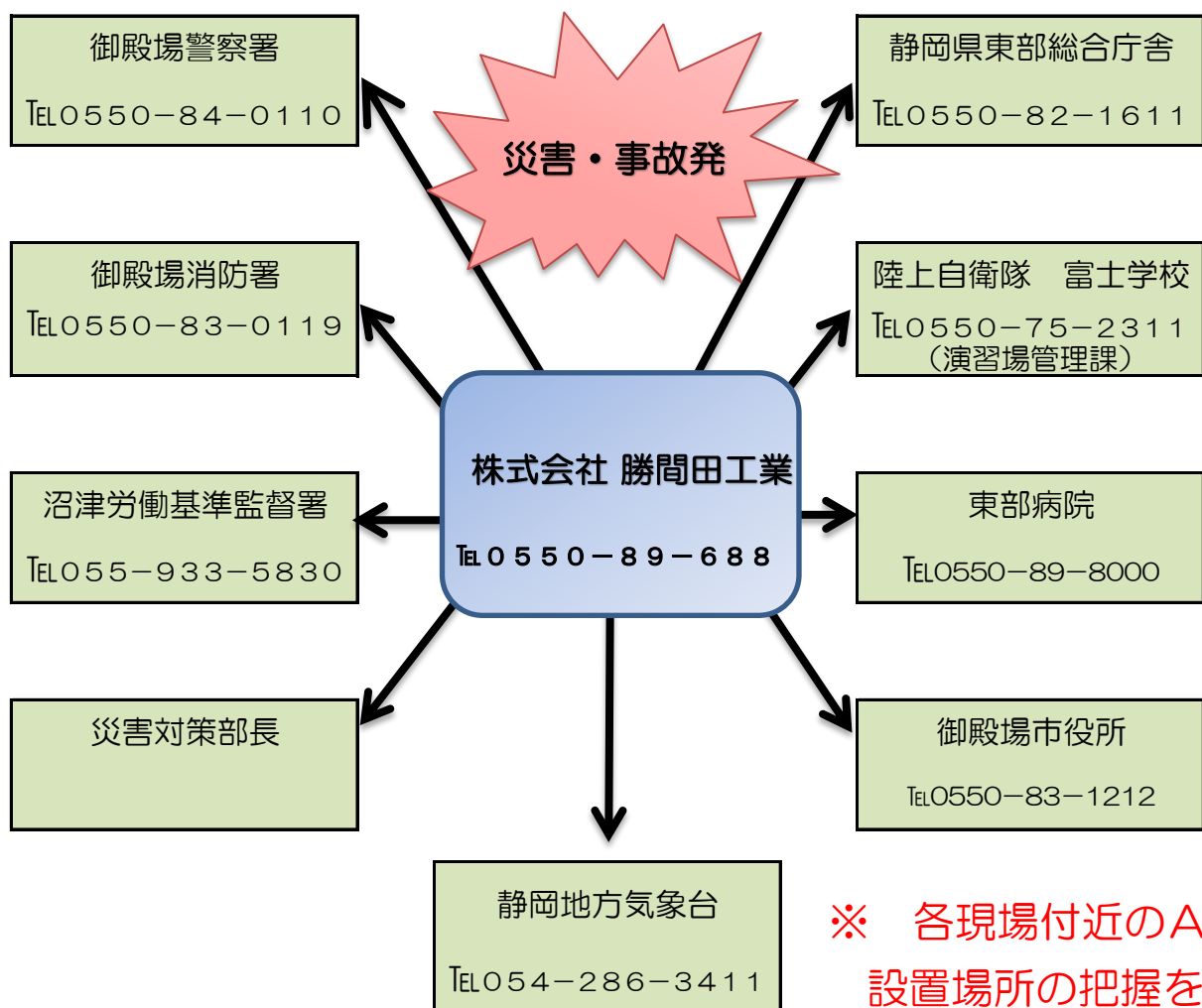


緊急時の体制及び対応

緊急時の組織表



緊急時対応の流れ



※ 各現場付近のAED
設置場所の把握をする。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

会社名 株式会社 勝間田工業

代表者氏名 勝間田 裕子

作成年月日 令和 7年 1月31日

見 直 し 関 連 事 項	項 目		確 認 （必要に応じコメントを記載）	
	1	EA21文書	☒	
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒	
	3	環境経営計画及び取組み実施状況	☒	
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状態	☒	
	5	外部からの環境関連の苦情や要望	☒	
	6	問題点の是正・予防処置の実施	☒	
代 表 者 に よ る 全 体 の 見 直 し の 指 示	項 目		変更の 有 無	変更有の場合の指示事項等
	環境経営方針		有・ ☒ 無	
	環境経営目標		有・ ☒ 無	
	環境経営計画と取組み項目		有・ ☒ 無	
	環境経営に関する組織		有・ ☒ 無	
	その他		有・ ☒ 無	

代表者による全体の評価・コメント

エコアクションを始めて14年目になるが、当初と変わらぬ社員たちで、環境理念もしっかり把握し実践している。昨年度と比べ売上も大きくは変わらず、環境経営目標の基準年も2023年で運用結果も悪くないと感じた。二酸化炭素の排出削減にハイブリット車や新しい建設機械等の買い換えなど必要なのは充分承知しているが、燃料費や材料費の高騰でまだまだ先の話である。

問い合わせ・苦情 受付票

1. 苦情問い合わせをされた方の情報

ふりがな			
氏名（事業所名）			
住所			
連絡先	自宅		備考
	勤務先		
	携帯		

2. 内容

分類	1.問い合わせ 2.苦情	
	A.業務 B.その他	
内容	2024年度環境にかかる苦情はありませんでした	
原因		

3. 事務処理

受付担当者	受付年月日
	年 月 日

対応内容		
受付担当者	受付年月日	備考欄
	年 月 日	

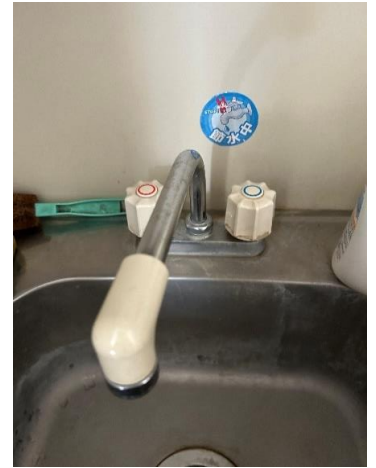
環境活動取組状況

環境に配慮した取り組み等（通年実施）

グリーンカーテン



節水ステッカー



節電ステッカー

エコペーパー購入



ロス紙・古紙



産廃保管所状況



地域貢献 隣接県道空き缶、ゴミ拾い

2024. 5月



2024. 11月

